

平成30年4月発行

第218号

発行責任者 加藤裕子

みどりのアスパラガス



ご挨拶

会長 加藤 裕子

皆さま、時下 ますますご清栄のことと お慶び申し上げます。

今年度は、会員 28 名でのスタートとなりました。

年々、会員数が減少する現実を受け入れつつも、やはり残念に思っているのは、会員の皆様も同じお気持ちだと思います。

会員数が全てではなく、会の活動が大切であるとの認識をさらに深め、今年度の会の在り方について、足掻きながら前進したいという会への思いは、変わりません。どうぞ、お知恵をお貸しください。

自らの思いを伝える手段が限られ、何らかの支援がなければ生きにくい我が子たちは、どうすれば、より自分らしく過ごすことができるのでしょうか？

「親亡き後」の安心は勿論、「親あるうちから」幸せに暮らせるよう、我が子らのこれからの必要な親の役割や支援、社会の仕組みが何なのかを、一緒に考えていける会でありたいと、思っています。

お一人お一人が我が子と向き合う中でのつまずきや不安や怒り、戸惑いや喜び、会活動への思いを語り合える機会となる青空会にしていきたいと考えています。

隔月の定例、青空会に、どうぞご参加ください。



☀ 青空会 ☀

青空会は、4・6・8・10・12・2月の第2木曜日 10:00～行います。
2カ月に1度となっておりますので、お間違いのないようお願いいたします。

会場は、昨年と同じく中央公民館をお借りします。椅子席で足に負担がなくなりました。

皆様のご参加をお待ちしています。

平成 29 年度 第 43 回定期総会 終了しました！

平成 30 年 3 月 29 日(木)、第 43 回定期総会を終了いたしました。

出席者14名、議長は佐藤さんが選出され、議事進行されました。議事(1)～(5)すべてにおきまして、承認いただきました。会則改正案では、会員数の減少、役員の手不足、事業計画の縮小の為、会計の人数を2名から1名に変更することとなりました。

また、平成 30 年度は、事業の担当を担う会員の皆さんの負担の軽減を図り、無理なく会の活動を継続していけるよう、事業計画の見直しを行いました。

それと共に、研修事業として、会員外の方もご参加いただける学習会・講演会等の企画、会員限定の学習会等の企画を実施し、新入会へつなげるように努力をしていくこととなりました。

終了後は、久しぶりに会う会員同士、近況報告をし、昼食を取りながら楽しいひと時を過ごしました。



平成30年度 役員

会 長	加藤
副会長	斉藤
副会長	中川
会 計	岡本
知的部会 部長	高木
自閉症・発達障がい部会 部長	仲上
肢体部会 部長	井上
会計監査	■■■■
会計監査	■■■■■■

ゆうちょ財団金融教育講座 親亡き後のライフプラン～ご報告～



去る、2月10日(土)ゆうちょ財団金融教育講座を開催いたしました。

講師にファイナンシャルプランナーの鹿野佐代子氏をお迎えし、盛況のうちに終了いたしました。限られた時間の中ではありましたが、多くのことを学ばせていただきました。会員限定の講師との昼食会の時間の際も、細かな疑問にお答えいただきました。

講師の鹿野先生は前日に札幌雪まつりも堪能されたそうで、短い時間でしたが冬の北海道を楽しんでいただけたようでした。

参加いただきました皆様の感想の一部をご紹介します。





<p>保護者 (非会員)</p> 	<p>来て良かったです。</p> <p>今日の講演を聞かせていただき、とても今後のためになりました。先日知人のご主人が無くなり、残された奥様、子どものことを思うと大変だなと思ったと同時に、自分が急に亡くなった場合、残されたもの為に色々な準備をしておく、改めて考えさせられました。成年後見制度のことをもっと勉強しなければと思いました。</p>
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>今自分ができること、しておくこと、子どもの将来にためと思い、お金を残すことばかりでないこと、上手に使うこと、上手に使えるようになる為に親がしてあげることの重要性を感じた。使いすぎてしまうとき、その時の感情や勢いで収入に合わない買い物をした時には、諦める力も身に着けさせていかなければならない。</p>
<p>不明 (非会員)</p>	<p>独居生活で死後の始末をする親族が近くにいない。</p> <p>今の意識のある中に財産処分などの関係、成年後見制度の利用等々、今の生活が断たれた時のことを具体的に措置しておくことが極めて大切であることの認識を深めた。ぐずぐずして無くなってしまおう人が多いことを知っている。</p>
<p>保護者 (会員)</p>	<p>今回のお金についてのお話は、障害のある子の親にはとてもためになった。</p> <p>またもう一度聞きたい。</p>
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>親の年齢が高くなるにつれて、やっぱり亡き後が不安でしたが、準備の必要性を感じました。楽しいお話ありがとうございました。</p>
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>将来のために必要なものを知ることができました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>保護者 (会員)</p>	<p>わかりやすく説明してもらい、ありがとうございました。</p> <p>漠然とあまり不安がなくても大丈夫？と、安心しました。</p> <p>(スクリーンが高くて首が痛いです)</p> 
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>昨年も他の講師の方に同じような講座を受けたが、今回は前回よりもとてもわかりやすく、不安の解消ができた。</p> <p>貯金を残さなければと思っていた不安が、支援者と繋がっていくことが大切と思い知らされた。</p>
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>まず、自分の時のことを用意するというのは考えていなかったもので、ノート買います。本人のお金の使い方についてもとても勉強になりました。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>保護者 (非会員)</p>	<p>将来の為に、本人のお金はなるべく使用せず、親が負担していましたが、結果的には失敗で、本人の貯蓄が残ってしまいました。将来の生活を予測するのはとても難しいので、本人の収入で暮らしていける様にするのが大事だと思いました。</p>
<p>保護者 (会員)</p>	<p>聞きにきて良かったです。ありがとうございました。</p>
<p>保護者 (会員)</p>	<p>なかなか聞けないお金の話を楽しく、テンポよく聞けました。</p>
<p>保護者 (会員)</p>	<p>とても面白く聞かせていただきました。漠然と不安に思っていたことも、少し安心することができました。</p>

【年間行事予定・担当者】

事業名		担当者
研修事業	①学習会・講演会(会員・非会員向け)	★ [Redacted]
	②学習会(会員向け)	★ [Redacted]
新年会・成人を祝う会		★ [Redacted]
余暇支援活動	外出支援	★ [Redacted]

★:チーフです。よろしくお願ひいたします。

【活動報告】

2月10日(土)	ゆうちょ財団講演会	金融講座
2月21日(水)	第3回北広島市保健福祉計画検討委員会 (加藤)	
3月8日(木)	会計監査	
	平成29年度総会議案書印刷発送作業 とーもす北広島さんとの打合せ	
3月17日(土)	自立支援協議会 学習会	(加藤)
	家族・支援者のためのひきこもり学習会	
3月19日(月)	自立支援協議会 生活部会	(加藤)
3月26日(月)	北広島市社会福祉協議会 理事会	(中川)
3月29日(木)	第43回 総会 役員会	



平成30年度 会費納入のお願い

- ・ 年会費 6,000 円
- ・ 会費は、1年分の前納制とし、6月末までに青空会、または、振込みにて納入して下さい。ただし、中途入会者は、入会月から3月までの月数分の会費となります。
- ・ 会費に関するご相談は、会計までお願いします。

【お振込先口座】

北海道銀行 北広島支店

(普)115-0431123

北広島市しょうがい児者を持つ親の会

代表 加藤 裕子

平成30年度障害福祉サービス等 報酬改定の概要

平成30年度の報酬改定の内容は下記↓にて、確認できます。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000193399.html>

重点的な改定項目は次のとおりです。

- (1) 障害者の重度化・高齢を踏まえた、地域移行・地域生活の支援
- (2) 障害児支援の適切なサービス提供体制の確保と質の向上(医療的ケア児への対応など)
- (3) 精神障害者の地域生活移行の推進
- (4) 就労継続支援の工賃、賃金の向上、就労移行、定着の促進
- (5) 持続可能性の確保と効率的、効果的なサービス提供

※サービスを使う側の私達にとっても、知っておくと良い情報です!

※この会報は会の趣旨に賛同下さる方々に私たちの活動を広く紹介する目的で発行しています。他の目的に使用しない様、また、破棄する場合は取り扱いにご注意下さる様お願ひ致します。

◆会報担当 中川 斉藤◆